

令和8年度 川崎市立川崎病院出張講座



川崎市立川崎病院の14領域の専門・認定看護師がお悩みに合わせた講義を皆様の施設で行います！
裏面に参考テーマ一覧がありますので参考にしてください。

対象

- ・看護職が働く川崎市内の病院、診療所、訪問看護ステーションなど
- ・介護職が働く川崎市内の高齢・障害・児童福祉施設など

日時

- ・希望日の3か月前までにお申し込みください。
(希望日時で調整しますがご希望に添えない場合もあります。)
(お申込みは年内中にお願ひします。)

会場手配と費用

- ・開催会場（原則市内）の確保をお願いします。
- ・必要な機材（PCやプロジェクター等）や当日資料の準備をお願いします。
- ・講師料は無料です。

申込方法

- ・申込フォーム
(川崎市福祉人材バンクHP) <https://Kawasaki-jinzaibank.jp/>
- ・FAX申込書 (FAX番号044-739-8740)



FAX申込書

【事業所名称】/ 担当者お名前	(フリガナ)		
住所	〒		
電話番号		FAX番号	
メールアドレス			
希望日時をご記入ください	第1希望	年 月 日	: ~ :
	第2希望	年 月 日	: ~ :
ご希望の講義テーマ (一覧からご希望の場合は番号をご記入ください 例A-①)			
施設で困っていること・教えてもらいたいこと			
備考			



領域	出張講座の一例～様々な内容の講座をご用意しています！～
A.老年看護	①高齢者特有の健康問題とアセスメント ②人生の最終段階に備える 意思決定支援・ACP支援のあり方
B.皮膚・排泄ケア	①ストーマ初級編(ストーマ装具交換の手順、漏れた時の対応) ②ストーマ中級編(合併症、ストーマ周囲皮膚トラブルへの対応) ③ストーマ上級編(皮膚トラブルに対する原因への対応、装具選択のアセスメント) ④創傷ケア(褥瘡ケア・足にできる創傷とその対処方法) ⑤高齢者のスキンケア ⑥排泄ケア(オムツの機能と当て方、下痢・便秘へのケア)
C.クリティカルケア 集中ケア 救急看護	①緊急時の対応(出血、窒息、その他など)や救急要請の目安 ②初動が大切！現場でできる心肺蘇生(施設Ver、病院Ver) ③熱中症の初期対応(救急車を呼ぶか迷ったら) ④災害大国なら知っておきたい災害対応の基本 ⑤AEDの使い方・応急処置・ファーストエイド・エコノミー症候群(災害看護)・災害時の栄養・バイタルサインのいろは・ROM・口腔ケアで肺炎予防 ⑥人工呼吸器ケア(人工呼吸器患者の観察ポイント) ⑦吸引 ⑧離床(離床の対象患者・離床のタイミング・注意点など) ⑨バイタルサイン ⑩急変を防ぐ観察ポイント
D.摂食嚥下障害看護	①食事介助の基本 ②嚥下障害のある方への食事介助 ③窒息/誤嚥対策 ④嚥下障害のある患者さんへの口腔ケアについて(知識と技術)
E.感染管理	①手洗いについて(流水・石鹸、アルコール消毒の演習) ②個人防護具の着脱方法(手袋・エプロンなどの着脱演習) ③嘔吐物の処理(ノロウイルスを想定した処理演習) ④感染症別の対策(季節性インフルエンザなど) ⑤施設内ラウンド(各施設の環境改善策を一緒に考えます)
F.緩和ケア	①それぞれの場所でのACPのすすめかた(施設Ver、在宅Ver、対象に合わせて) ②より良い看取りまでの看護師の役割(施設Ver、在宅Ver、対象に合わせて) ③緩和ケアってどんなケア - 症状緩和、心理的サポートなど - 対象のご要望に合わせて ④告知後の患者さんにどう関わればよいのか？(コミュニケーション技法を用いて) ⑤アピアランスケア(外見のケア)と社会的・精神的支援
G.がん性疼痛看護	①痛みのマネジメント
H.がん薬物療法看護	①押さえておきたい抗がん剤治療のきほん ②抗がん剤の血管外漏出時の対応 ③抗がん剤の曝露対策
I.認知症看護	①軽度認知障害(MCI)予防 ②抗アミロイドβ治療薬(レケンビ・ケサンラ)意思決定支援 ③認知症看護・ケアの基本④認知症看護と家族看護 ⑤認知症看護のアセスメント方法 ⑥身体的拘束を減らすために出来る看護(身体的拘束最小化の取り組み) ⑦自由形式での「認知症なんでも相談会」「症例検討会」その他 ⑧「認知症かもしれない・・・」どのタイミングで受診したらいいの？
J.精神科看護	①心の健康について(ストレスとストレス反応) ②感情のコントロールについて(アンガーマネジメント) ③クライシスプランについて
K.糖尿病看護	①糖尿病って？(1型・2型・妊娠期・その他)病態～治療まで ②糖尿病患者さんへの関わり方や看護 ③患者さんと一緒に行うフットケア ④糖尿病治療の最前線(注射・内服・インスリンポンプ・リブレ)
L.手術看護	①手術看護の基本 ②ロボット手術の紹介(最新の手術の紹介) ③病棟との連携(術直後の観察ポイント) ④オペ看護師の視点(術中) ⑤手術室看護師教育について
M.小児救急看護 N.新生児集中ケア	①子どもによくある疾患(症状)とホームケア ②成長・発達から考える事故予防 ③子どもの虐待対応 ④新生児の観察(異常のサイン) ⑤入院となった赤ちゃんのご家族の気持ちと看護 ⑥産院や地域との連携について

問い合わせ：川崎市立川崎病院

患者総合サポートセンター tel : 044-233-5521 FAX : 044-246-1052